

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966

<https://y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



SLやまぐち号復活45周年記念ヘッドマーク (撮影/高橋まゆみ)

2024年9月1日号 Vol. 134

作品
募集

ご当地写真展開催!!

「やまぐちえき」応援イベント お宝写真展

たくさんのご出品
お待ちしております

JR山口駅において白石地区の写真展を開催します!
白石地区内で撮られた写真(名所・旧跡・四季折々の風景・昔懐かしい山口等)をお待ちしております。※作品は、未発表の物に限ります。
※写真のサイズは問いません。白石地区地域づくり協議会へご持参ください。

日時: 令和6年10月12日(土)~10月24日(木)
募集締切: 9月30日(月) 開催場所: JR山口駅待合室



参加者
募集!!

令和6年度「チャレンジ健康づくり」

テーマ 加齢に徹底抗戦! アンチエイジングにこだわる人、みんな集まれ~!

第2回 9月28日(土) 昨年大好評! 美しい姿勢で10歳若返る!
(姿勢のためのストレッチと筋トレ講座) 市原 靖子氏

持参物: タオル、運動出来る靴、運動出来る服装、飲物(水分補給用)
時間: 10:00~11:30
場所: 白石地域交流センター講堂(2階)
申込先: 白石地区地域づくり協議会(TEL941-5959)



ご報告

7/27(土) 山口祇園祭 御還幸

御旅所から八坂神社に御神体がお帰りになる御還幸でフィナーレを迎えました!!

六角神輿を担いだ裸坊の「わっしょい、わっしょい」の掛け声とともに、担ぎ上げたり旋回させたりする勇壮な姿はとても見応えがありました!

参加された皆さん、大変お疲れ様でした。

(室町時代に思いを馳せながら、背の高い!?大内のお殿様に会ってみたかった♡綿谷 記)



退任事務局長あいさつ

私は平成25年(2013年)に着任して以来10年7か月の期間において、皆様方の多大なご協力、ご指導、ご鞭撻を賜り、お陰様で大過なく務めることができました。



桑原 雄二

この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。長い間、大変お世話になりました。

皆様方のご多幸とご健勝、そして、白石地区のますますのご発展をお祈り申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

桑原 拝

7/27(土)

夏休み防災訓練キャンプ

白石地区在住小学4~6年生対象
白石小・中学校おやじの会主催

土のう作り



近くにいる参加者同士で協力しながら土のうを作っていました。

着衣泳体験



泳いで体力を消耗してしまうよりも、浮いて待つことが水難時の大事なポイントになります。

ペットボトルを使った救助・浮き方についても学びました。

防災食作り

火は下から上に行くこと、燃やすには酸素が必要などの説明があり、どうしたら薪に火がつくかグループみんなで考えながら作業していました。



消防団見学・消火体験

近くの五十鈴川から汲み上げた水を消火訓練に使用しました。参加児童たちも、消防団は“カッコいい!”と感じたことでしょう。

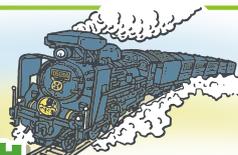


2011年の東日本大震災で、友人宅が津波で流されてしまいました。突然故郷が変わり果てた姿となり、その友人の人生も大きく変わってしまったことを思い返しました。

この取材を通し、日頃から備えることの大切さを改めて考えるきっかけとなりました。(高橋 記)

8/3(土)

SL45周年記念 SL「やまぐち」号 おもてなしイベント開催



お出迎え!



5月3日に引き続き、山口駅にてSL「やまぐち号」のおもてなしイベントを開催しました。今回も多くの方に参加していただき、当日はちょうちん祭りのちょうちんを持ってSLをお出迎えしました。

次回は11月3日に開催する予定です。皆さんの参加をお待ちしています。(平川 記)

お見送り



また来てイネ



皆でお待ちしちよります



8/6火・7水

山口七夕ちょうちんまつり



七夕願事短冊(6日限定)



短冊に願いを託し...



光るメガネをプレゼント♪



願い事が叶いますように!

152枚の願事短冊がありました。
お越し頂きありがとうございました。

ちょうちん火入れ体験(両日)

ボランティア(中学生~社会人)の方々に支えられています。
ありがとうございました。



火入れ



白石カフェ(両日)

白石地区自治会連合会主催の白石カフェがオープン。



一の坂川沿いのミニちょうちんまつり



今年も大盛況



(取材: 平川・綿谷・辻田・高橋)

山口の歴史よもやま話 古賀信幸

第13回 山口と大内氏3 一もりさまと長寿寺

「もり（森）さま」とは、かつて荒高町内にあった荒高神社の通称です。荒高神社は、そのむかし福部童子が、父である菅原道真公を訪ねて大宰府に赴く途中、荒高の森で休息した際に、太刀を置き忘れたので、村人たちが太刀を森に埋めて祠を建てたのがはじまり、と伝えられています。

祭神は菅原道真公で、荒高町内の守護神として大切にされてきましたが、明治末期の神社合祀令により、山口総鎮守の今八幡宮にある八柱神社へ合祀されました。荒高神社には、大内氏の時代、後河原や堂の前など広範囲で大火があった時、天神様が神社の森から白馬に乗って「火の用心せよ」と触れ回ったおかげで、荒高町内が火難を逃れたという言い伝えが残っており、学問の神様としてはもちろん、火難病難除けの神様としても厚く信仰されています。

現在でも荒高神社の例祭日である9月1日には「もりさま祭り」として、町内にある長寿寺の境内に御旅所を設け、祭礼が行われています。当日は、今八幡宮でお祓いの後、神輿で神様をお迎えします。その後、町内有志による手作りの夜店やバザーが開かれ、近隣の人たちが集まって、大変な賑わいをみせます。（4年前から、9月の第1土曜日に変更になっています。）

長寿寺は、浄土宗西山禅林寺派の寺院です。元々は持富山慈観堂といい、千躰仏が有る寺院で、大内義興公（凌雲寺殿）の信仰が厚かった

といわれています。

大永二年（1522）、病のため戦に出ることもままならなかった義興公は、この寺院に病氣平癒の願書を納め、祈願しました。そうしたところ、甲斐あって、病が回復したという伝えがあります。

その際に送られた義興公からの礼状に「長き寿」という文字があったことから、寺院の名を靈瑞山「長寿寺」に改めたといえます。融稟慶俊上人（義興公に祈禱を行ったとされる僧侶）を開山とし、現在に至ります。

長寿寺は、幕末のころに諸隊のひとつである御楯隊の駒井政五郎が鴻城軍を組織し、その本部としたことでも知られています。また、ここには井上馨の推薦で初代の山口県令となった中野梧一（幕臣時代の名は、斎藤辰吉）の墓もあります。



もりさま祭りの様子
（写真提供 白石地区地域づくり協議会事務局）

参加者
募集!!

白石歴史探訪の会
講演会のお知らせ

毛利氏の始祖から元就まで

講師：毛利愛好会 代表 石川 和朋氏

日時：9月28日(土)13:30～15:00 場所：白石地域交流センター講堂 申込：白石地区地域づくり協議会(TEL941-5959)